

茨城高専における教育点検・改善システム

本校では、国立高専機構の中期計画・年度計画のもと、中期計画検討委員会が本校の中期計画・年度計画を策定しています。教育の質の継続的スパイラルアップを目指して、以下のような項目に対して、担当する委員会やセンター等の部署を決めて、年度ごとに点検・評価を行う体制をとっています。各部署の点検・評価の活動状況は実績報告書としてまとめられ、これに基づき、自己点検・評価委員会は点検・評価を実施し、必要があれば中期計画検討委員会をとおして担当部署に改善を指示しています。また、本校の外部評価組織である参与会によっても点検・評価されています。

中期計画・年度計画及び実績報告書は、本校のホームページによって社会に広く公表しています。

- | | | |
|-------------------|------------|------------|
| (1)教育理念、学習・教育到達目標 | (2)教育組織 | (3)学生の受け入れ |
| (4)教育内容・教育方法 | (5)学生支援 | (6)教育環境 |
| (7)財務 | (8)研究 | (9)教育の成果 |
| (10)外部サービス | (11)改善システム | |

具体的な点検・評価ならびに改善は、以下のような手順により実施されています。

1. 目標・計画の策定(Plan)

中期計画検討委員会は、委員会やセンター等の部署が立案した年間の目標や実施可能な改善策などを年度当初にとりまとめ、年度計画として公表する。

2. 実施(Do)

各部署は、年度ごとの計画に沿って各種事業を展開する。

3. 点検・評価(Check)

各部署は、年度ごとに実施した事業を総括するとともに、点検・評価を行い、その結果を中期検討委員会に報告する。中期計画検討委員会は、実績報告書をとりまとめ、自己点検・評価委員会に提出する。

4. 改善(Action)

自己点検・評価委員会は、提出された実績報告書を点検・評価し、必要があれば中期計画検討委員会をとおして担当部署に改善を指示する。

また、自己点検・評価委員会はFDなどの各種改善のための事業を定期的実施する。